



県立磯城野高等学校

全日制課程 施設園芸科（施設野菜・施設草花コース）

磯城郡田原本町258
（近鉄田原本駅・西田原本駅から西へ400m）



PICK UP! 先輩からのメッセージ

施設野菜コースでは2年生からトマト、キュウリ、メロンを栽培するときに、自分の担当株を決めて管理します。毎日、野菜の成長を楽しみに学校に通うことができます。（第18期生 大西 希宝）

施設草花コースでは、花を育てたり様々な検定や資格の取得に挑戦したりすることができます。私は、実習を通し「どうすれば上手にいかか。」ということ常を考へ、行動することの大切さを学びました。（第17期生 山森 菜緒）

私たちは、プロジェクトチーム Flowersで3年間を過ごしました。専門教科の勉強を活かし、社会とつながり、とても充実した毎日を送ることができました。



国連大学サステイナビリティ高等研究所にて
大西 希宝（左） 山森 菜緒（右）

PICK UP! 特色ある授業

メロンタワー完成

毎年7月と11月ころにメロンの収穫をしています。

2・3年生が授業の中で愛情込めて作ったメロンは校内で販売され、磯城野高校の名物になっています。



フラワーアレンジメント

社会人講師の方から今回は、季節の花を使ったフラワーアレンジメントを教えていただきました。みんな同じ花材を使っても、それぞれの個性が表れる作品を作ることができました。

PICK UP! 教育活動

施設園芸科では温室やプラスチックハウス（ビニールハウス）を使い、その中で様々な種類の野菜や草花を育てています。

また植物を育てるだけでなく、植物を通じての学びについても力を入れています。

そのなかでも、施設野菜コースでは「GAP」「IPM」、施設草花コースでは「花育」「園芸福祉」がキーワードとなっています。



PICK UP! 学校行事

課題研究発表会

3年生は3学期に課題研究発表会があります。課題研究で1年間取り組んできた成果を下級生や先生方の前で発表します。



会場装飾

施設草花コースで栽培したシネリリアなどの花は、卒業式や入学式の会場に彩りを与え、生徒の門出をお祝いします。

門出に希望を膨らませ、不安を吹き飛ばさせるような花を咲かそうと心を込めて育てています。



PICK UP! 農業クラブ

プロジェクト発表会

農業科が集まり、日々の研究の取り組みを発表する大会があります。高校生活を懸けて研究している内容なので生徒の熱意が伝わってきます。



意見発表会

意見発表では、今までの取り組みの他に、今後どのようなことに取り組みたいか等を発表します。昨年は近畿大会で優秀賞を受賞しました。



農業鑑定競技会

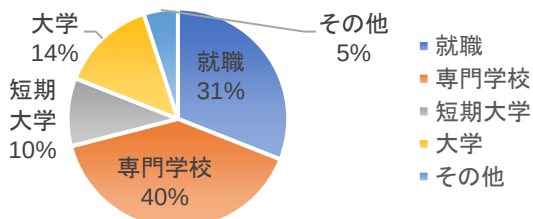
農業鑑定競技会では、農業に関する知識を競う大会となっており、全国大会出場を目指し、熱心に勉強をしています。



PICK UP! 進路状況

【近年の本校進路の概況】

近年における卒業生の進路状況は、全体を通して概ね進学（専門学校・大学・短大）60%、就職40%となっています。



【施設園芸科の進路の特徴】

就職：栽培卸売り関係に強い傾向があります。

進学：農業系の大学・専門学校に進む生徒が多く、探究活動を活かして、国立大学に進学する人もいます。